

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                       |    |           |
|----------------|-----------------------|----|-----------|
| ○事業所名          | 多機能型重症児デイサービス Cuole城南 |    |           |
| ○保護者評価実施期間     | R8年 2月 1日             |    | R8年 3月 6日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                | 16 | (回答者数) 15 |
| ○従業者評価実施期間     | R8年 2月 1日             |    | R8年 3月 6日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                | 7  | (回答者数) 7  |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | R8年 3月 9日             |    |           |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)と思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること   | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|---|---|--|
| 1 | 重症児及び医療的ケア児の方をご利用対象としているため各専門職を揃え、多職種連携を行っており、それぞれの専門的な視点での支援目標、支援内容検討、その実践に向けて各専門職の介入が可能である。                                       | 看護師、理学療法士、作業療法士、保育士、児童指導員を配置しており、医療職、福祉職それぞれの各専門分野に特化した見解、介入を行っている。本人主体の支援となるよう支援内容を工夫しながら最善の支援を提供できるよう取り組んでいる。 | 各専門職の知識や意見を出し合いながら評価、検討、プランの見直しを行い、連携の強化を図っていく。                    |
| 2 | Crutoグループ全体の連携体制が出来ており臨時的な対応が可能で、事業所の運営を安定させることが出来ている。また、各サービスの連携がスムーズとなるため情報共有を有効に行うことができる。系列施設との交流や合同イベントを開催しより満足度の高い支援の提供が可能である。 | 必要に応じてcruto訪問看護を併用しており、利用受け入れに影響を及ぼすことがないよう体制を工夫したり、社内システム上で情報共有を行いより充実した支援ができるよう取り組んでいる。                       | 社内システムの改良により更に充実した情報共有ができること期待しており、活用しながら連携を図り、より安定した事業所運営を目指していく。 |
| 3 | 多機能型として定員7名に対し人員配置を十分に行い、充実した支援を行えるよう取り組んでいる。また定員に対し十分なスペースを確保しており長期休み等ご利用児が多い日も安全に過ごしていただくことができる。                                  | 児童発達支援から放課後等デイサービスまで継続した利用が可能となるため長期的に同じ環境で安心して過ごしていただくことができる。利用児に合わせて一人ひとりのスペースを十分に確保し支援内容によって部屋を使い分けている。      | 今後、利用児増加時においても十分な人員配置、スペースの確保ができるよう取り組みを継続していく。                    |

|   | 事業所の弱み(※)と思われること<br>※事業所の課題や改善が必要と思われること                     | 事業所として考えている課題の要因等                                  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                         |
|---|--|--|--|
| 1 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により保護者同士で交流する機会を設ける等の支援が不十分であること。 | 感染症流行を回避し開催を検討していたが日程調整の困難さより企画できないままとなっていた。       | 保護者会(茶話会)開催に向けてご希望の内容、日程をお伺いし可能な範囲で参加を募っていく。 |
| 2 | きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられなかったこと。                | 各ご家庭の予定に合わせて開催を検討していたが、日程調整の困難さによって企画できないままとなっていた。 | 保護者のみに限らず、ご兄弟同士の交流イベント企画を行い、交流できる機会を設けていく。   |
| 3 | 家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)を各ご家庭それぞれに実施する機会を設けられなかったこと。    | 必要に応じてご提案し対応したが、全ご家庭を対象とした支援は未実施となった。              | 各ご家庭のご意見を伺い、ご希望があればご家族等も参加できる企画を行う。          |



公表 事業所における自己評価結果

| 事業所名          | 多機能型児童発達サービス クロレタ                                    | の項目   | 点 | 差  | 項目   | 2.7点   |
|---------------|--|---|---|--|--|--|
| 現 状           | 1  | 利用者が発達支援を受けるスペースとの関係で適切であるか。  | 4 | 3  | 十分なスペースを確保しており、使用目的に応じて個室を併用しております。                        | 利用目的が申し込まない場合は、よびのスペースの必要を申し、電線敷き込み、遮音スペースを確保してまいります。                            |
|               | 2  | 利用しやすい環境を対して、職員の数も適切であるか。   | 5 | 2  | 職員人数の配置を行っております。   | 利用状況によっては、職員が不足し申し込み、業務のつぎの人員を確保する事で、職員配置を確保することも検討してまいります。                      |
|               | 3  | 生活環境は、どこまでわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障壁の特性に応じ、バリアフリー化や視覚的・聴覚的・触覚的に対応しているか。            | 7 | 0  | 毎週清掃、毎週消毒を行い清潔を保ち、それぞれの活動に応じて環境を整え、安全に過ごせる環境を整えてまいります。     |  |
|               | 4  | 生活環境は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の発達に合わせた環境になっているか。                                       | 7 | 0  | 基本、清潔、消毒、清掃活動などを行い清潔な環境、スペースを整えてまいります。                     |  |
|               | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の課題や場を使用することが認められる環境になっているか。   | 7 | 0  |  |  |
|               | 6  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。   | 7 | 0  | 職員間で情報共有、検討を行う機会が設けられるよう努めてまいります。                          |  |
|               | 7  | 保護者向け研修等により、保護者の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげられているか。                                       | 7 | 0  | ご意見を金銭的負担し、対応を見直しながら改善を図っております。                            |  |
|               | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげられているか。  | 7 | 0  | 個別相談やモニタリングにて高い意見交換や情報交換を行い業務改善につなげてまいります。                 |  |
|               | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげられているか。  | 2 | 5  |  |  |
|               | 10   | 職員の成長を促すために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | 7 | 0  | 外部、内部研修に参加し、社内で研修を開催し、全職員に研修向上を図っております。                    |  |
| 適 切 な 支 援 体 系 | 11   | 適切な支援プログラムが作成、公表されているか。   | 7 | 0  | 事業所ホームページに掲載しております。  |  |
|               | 12   | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を定期的に分析し、支援計画等を作成しているか。                                | 7 | 0  | 定期的に支援計画の作成を行っております。                                       |  |
|               | 13   | 児童発達サービスに活用する際には、児童発達支援専門員が作成した支援計画に基づき、必要に応じて、こどもの発達に合わせた支援計画を作成しているか。                     | 7 | 0  | モニタリングを行い、随時調整を行っております。個別支援計画を共有し、共有調整を行っております。            |  |
|               | 14   | 児童発達サービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。   | 7 | 0  |  |  |
|               | 15   | こどもの発達状況や状況を、標準化されたツールを用いたフォーマットでモニタリングし、日々の行動観察などを含むインフォーマルなモニタリングを実施し、支援につなげられているか。       | 4 | 3  | それぞれ個別にこどもの状況に応じたアセスメントを行っております。                           |  |
|               | 16   | 児童発達サービス計画には、児童発達サービスガイドラインの「目標設定」「支援計画」「評価」「振り返り」の「基本支援」「移行支援」及び「地域支援」「地域連携」のねらいが反映されているか。 | 7 | 0  | ガイドラインに沿って作成し、個々の目標設定、支援計画を策定しております。                       |  |
|               | 17   | 活動プログラムの実施をチームで行っているか。  | 7 | 0  | 保育士を中心に職員間で話し合いながら活動プログラムを実施しております。                        |  |
|               | 18   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。  | 7 | 0  | 新しい活動を積極的に取り入れたり季節に合わせた活動を企画して取り込んでおります。                   |  |
|               | 19   | こどもの状況に応じて、個別支援と集団活動を調整し合わせて支援計画等を作成し、支援が行われているか。   | 7 | 0  | 個別支援、個別活動を組み合わせて支援を行っております。                                |  |
|               | 20   | 支援計画には職員間で必ず話し合い、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                               | 7 | 0  | 職員の役割共有、申し送りシート、グループワークを実施し、確認を行っております。                    |  |
| 21            | 支援終了後は、職員間で必ず話し合い、その日に行われた支援の振り返りを行い、良かった点等を共有しているか。 | 6   | 1 | 個々の活動に記入し、申し送りシートやグループワークにて共有を行っております。                     |  |  |
| 22            | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげられているか。             | 7   | 0 |  |  |  |
| 23            | 定期的にモニタリングを行い、児童発達サービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | 7   | 0 |  |  |  |
| 24            | 児童発達サービスガイドラインの「4つの基本活動」を業務改善の方向で実施しているか。            | 7   | 0 | 自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供、地域交流の機会を提供する機会を確保してまいります。    |  |  |
| 25            | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する機会を有するための支援を行っているか。 | 7   | 0 | 個別活動の選択を行い、地域、施設、活動、活動の場などからこどもの意向を聞き取り自己決定する機会を確保してまいります。 |  |  |
| 保 護 者 へ の 取 組 | 26   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。                                    | 7 | 0  | 連携支援者や児童発達支援事業所責任者が会議へ参加してまいります。                           |  |
|               | 27   | 地域の保健、医療（生活介護や障害福祉等）、障害福祉、療育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を築いているか。                                   | 7 | 0  | 毎月、主治医及び担当医と連携報告書を作成しており、現在の利用状況を報告してまいります。                |  |
|               | 28   | 学校の連絡先（連絡先）や行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等、連絡調整（送迎の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。                         | 7 | 0  | 学校より時刻表、行事予定をメールにて頂いており、日曜して下校時刻を確認し情報共有を行っております。          |  |
|               | 29   | 就学等に利用している児童や保護者、またこども、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解が図られているか。                                     | 7 | 0  |  |  |
|               | 30   | 学校を卒業し、児童発達サービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。                                 | 7 | 0  |  |  |
|               | 31   | 地域の発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や指導を受ける機会を設けているか。  | 7 | 0  |  |  |
|               | 32   | 児童発達支援クラウド型連携の活用や、地域の他のこどもと活動する機会を確保しているか。  | 7 | 0  |  |  |
|               | 33   | 「自立支援」協議会等へ積極的に参加しているか。   | 6 | 1  |  | 定期的に協議会に参加し、協議会からの情報共有、検討を行っております。   |
|               | 34   | 日頃からこどもの状況を把握でき、こどもの発達状況や課題について共有しているか。   | 7 | 0  | 連絡時に連絡確認、利用状況の報告を行い、安心して過ごす体制を確保してまいります。                   |  |
|               | 35   | 事業所が対応できない場合は、家庭に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング）や家族等の参加できる研修の機会を提供しているか。                         | 3 | 3  |  | 必要に応じて個別に申し込まれたが、今後の研修を企画を確保する必要がある。   |
| 保 護 者 へ の 取 組 | 36   | 業務改善、支援プログラム、利用費負担について丁寧な説明を行っているか。   | 7 | 0  | ご質問、また必要に応じて説明させていただきます。                                   |  |
|               | 37   | 児童発達サービスに活用する際には、こどもと保護者の意向を聞き、こどもの意向の優先を考慮し、必要に応じて、こどもの発達に合わせた支援計画を作成しているか。                | 7 | 0  | 定期的に調整をさせていただき、ご意向の場にお話しさせていただきます。ご説明させていただきます。            |  |
|               | 38   | 「児童発達サービス計画」を策定しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達サービス計画の理解を得ているか。                                     | 7 | 0  | 作成、更新時にお時間を頂戴させていただきます。                                    |  |
|               | 39   | 児童発達サービスからの申込みに対する相談に適切に対応し、適切な必要書類と支援を行っているか。  | 7 | 0  | いつでもお電話によるお問い合わせをしております。                                   |  |
|               | 40   | 父母の会の活動を支援することや、保護者会を開催する等により、保護者同士が交流する機会を設ける等の支援を行っているか。                                  | 1 | 6  |  | 今年度は保護者同士の交流を奨励し、保護者同士の交流を促しました。来年度はより多くの保護者同士が参加いただけるイベントを開催し実施したいと思っております。     |
|               | 41   | こどもや保護者からの相談について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者へ適切な対応に迅速かつ適切に対応しているか。                               | 7 | 0  |  |  |
|               | 42   | 業務中に連絡等を行うことにより、HSP対応を実施することにより、迅速な対応が実現し、迅速な対応が実現しているか。                                    | 7 | 0  | 月1の会議がインスタグラムで実施を行い、ご利用や保護者へご質問の場を確保してまいります。               |  |
|               | 43   | 個人情報保護の観点に十分留意しているか。  | 7 | 0  | 個人情報保護の観点について安全な保管に留意しており、SNS等においても個人情報の取り扱いを厳格に実施してまいります。 |  |
|               | 44   | 情報の取扱いがこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をされているか。  | 7 | 0  |  |  |
|               | 45   | 業務の進行に地域住民を招く等、地域に開かれた事業運営を推進しているか。   | 3 | 3  |  | 今後検討してまいります。   |
| 非 対 面         | 46   | 業務用パソコン、移動型端末（タブレット）、スマートフォン、情報通信端末（タブレット）などを活用し、職員や保護者に活用できるように、発生を防止した対策を実施しているか。         | 6 | 1  |  | すべてのタブレットを備えつけており、職員への活用を促しております。また、今年度はより多くの保護者同士が参加いただけるイベントを開催し実施したいと思っております。 |
|               | 47   | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な訓練、演習その他必要な訓練を行っているか。                                   | 7 | 0  | BCPを策定し、定期的に訓練を実施してまいります。                                  |  |
|               | 48   | 事前に、監督や学務課、てんかん発作等こどもの状況を把握しているか。   | 7 | 0  | 保護者様と事前に情報共有を行い、個人が本人への保護を行っております。                         |  |
|               | 49   | 業務用タブレットの活用により、業務の効率化を図るべく対応が図られているか。   | 7 | 0  | ご質問時に基本情報として情報共有しております。またご質問はご持参されている食べ物は、飲み物に限りさせていただきます。 |  |
|               | 50   | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な研修を実施している等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。                               | 7 | 0  | AEDの設置、応急処置の発生時、避難訓練、消防訓練、職員研修等を行い安全な環境を確保してまいります。         |  |
|               | 51   | こどもの安全確保に関して、業務等との連携が図られるよう、安全計画に基づく連絡調整を行っているか。  | 7 | 0  |  |  |
|               | 52   | セツパットを事業所内で利用し、再発防止に向けた方策について検討しているか。   | 6 | 1  | 報告、対応の迅速化を図り、徹底して対応を行っております。                               |  |
|               | 53   | 急病を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を確保しているか。  | 7 | 0  | 急病時対応委員会を設置し、研修会や講習会を実施してまいります。外部研修受講後は事業所内で伝達調整を行っております。  |  |
|               | 54   | こどもの安全確保に必要十分な研修や訓練を受けて、児童発達サービス計画に反映しているか。   | 7 | 0  | 支援内容について話し合う際は、個別に必要書類を提出して対応しております。                       |  |

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型重症児サービス Cuole城南

公表日 R8 年 3月 27日

利用児童数 4 回収数 4

Table with columns: チェック項目, はい, どちらともいえない, いいえ, わからない, ご意見, ご意見を踏まえた対応. Rows include categories like 環境・体制整備, 適切な支援の提供, 保護者への説明等, 非常時等の対応, 満足度.

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型重症児デイサービス Cuole城南

公表日 R8 年 3月 27日

利用児童数 11 回収数 11

Table with columns: チェック項目, はい, どちらともいえない, いいえ, わからない, ご意見, ご意見を踏まえた対応. Rows are categorized by environment, preparation, support, protection, and emergency response.